



新発田市立東中学校だより

教育目標「進んではげむ、心ゆたかな生徒」

令和5年10月26日

第11号

☎ 0254-22-3824

📠 0254-26-3543

パーティーからネクタイへ

校長 森谷優子

開校以来、当校では制服に、パーティー（スカーフのようなネクタイ）を着用してきました。

5月の生徒総会で、3年生から「現在使用しているパーティーを変更してほしい」という意見が出され、生徒会書記局を中心に実態調査がはじまりました。結果、着脱等に課題があり、数年前から、多くの生徒が変更してほしいと願っていることがわかりました。そこで、PTA三役の方々と相談し、次年度入学生より、変更することにいたしました。

変更にあたっては、当校に出入りしている複数の業者へプロポーザルを行い、着脱、価格、デザインなどの面から決定しました。リボンへの変更も考えましたが、スカートにもスラックスにもマッチするものという点で、ネクタイを採用することにしました。高等学校等では、リボンとスカーフの中から選択する学校もあるようですが、当校の人数を考えると、妥当な価格にはならないと判断し、また、学年カラーにする必要もないと考えました。

最終選考に残った3本の中から、投票の結果、全校生徒の圧倒的な支持で、左のネクタイに決定しました。もちろん、現在使用しているネクタイも卒業まで使用することができます。

また、次年度以降、保護者の皆様の利便性を考え、制服、体操着については、シブヤさん、長崎屋さんの両店舗で購入が可能となります。よろしくお願いいたします。

決定



※ すでにたくさんの生徒に注文いただいている新しいネクタイは、在庫がわずかであるため、今、制作にとりかかっています。できあがりは、3月頃になりそうです。そのため、まずは、卒業する3年生の注文を優先してお渡ししています。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

3年生の全国学力・学習状況調査の結果から

1 当校の平均正答率

※3年生が実施

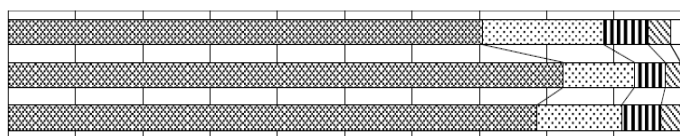
- <国語> 県平均、全国平均と比較して、下回っている。
- <数学> 県平均、全国平均と比較して、下回っている。
- <英語> 県平均、全国平均と比較して大きく下回っている。

2 生徒質問紙から

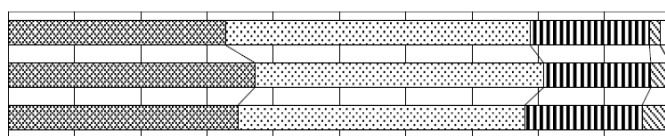
上段…東中、中段…新潟県（公立）、下段…全国（公立）

(1) 基本的な生活習慣等

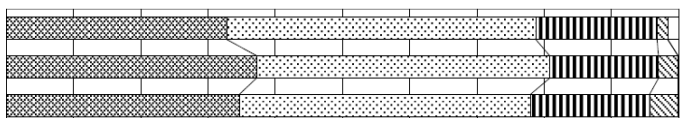
「朝食を毎日食べている」



「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」



「毎日、同じくらいの時刻に起きている」

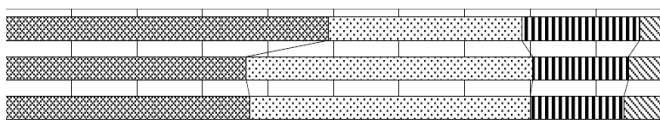


グラフ左より

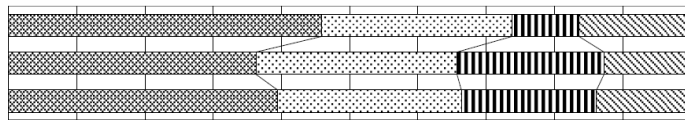
- ①している
- ②どちらかといえばしている
- ③あまりしていない
- ④全くしていない

(2) 挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

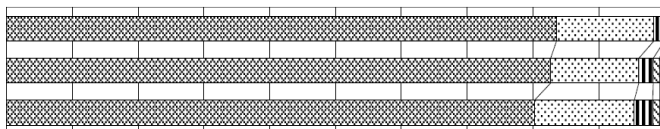
「自分にはよいところがあると思う」



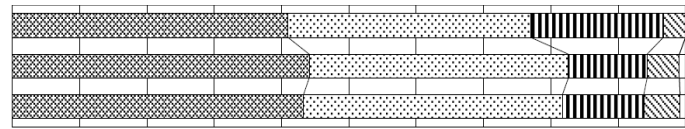
「将来の夢や目標をもっている」



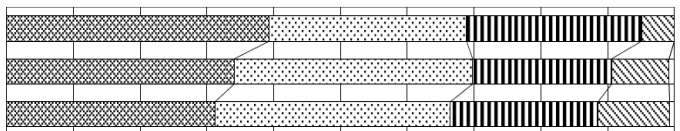
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」



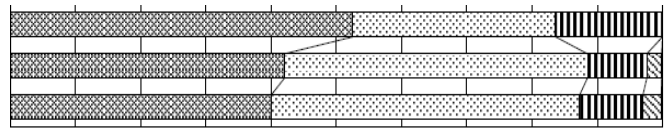
「学校に行くのは楽しい」



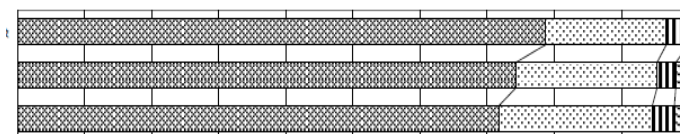
「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にそうだんできる」



「先生は、よい所を認めてくれる」



「人の役に立つ人間になりたい」



グラフ左より

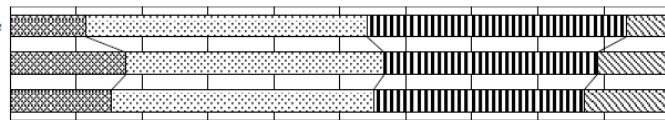
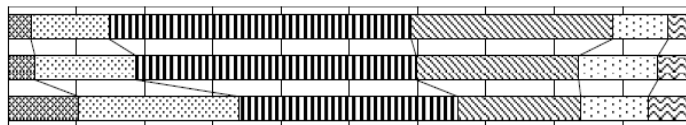
- ①当てはまる
- ②どちらかといえば当てはまる
- ③どちらかといえば当てはまらない
- ④当てはまらない

(3) 学習習慣、学習環境

「学校の授業時間以外に普段

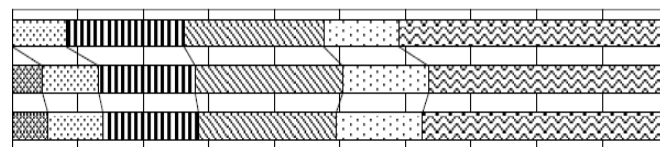
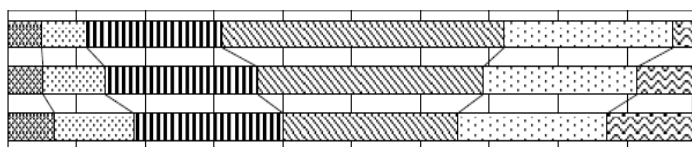
(月曜日～金曜日) どのくらいの時間、勉強をするか」「家で自分で計画を立てて勉強している」

1. 3時間以上
2. 2時間以上, 3時間より少ない
3. 1時間以上, 2時間より少ない
4. 30分以上, 1時間より少ない
5. 30分より少ない
6. 全くしない



「土日など学校が休みの日に1日あたりどのくらいの時間、勉強をするか」

「学校の授業時間以外に、普段(月曜日～金曜日)1日あたりどのくらいの時間、読書をするか」



グラフ左より

1. 4時間以上
2. 3時間以上, 4時間より少ない
3. 2時間以上, 3時間より少ない
4. 1時間以上, 2時間より少ない
5. 1時間より少ない
6. 全くしない

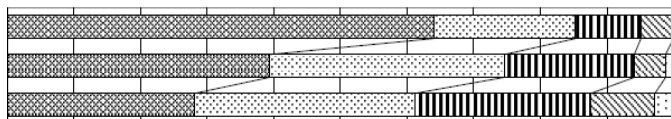
グラフ左より

1. 2時間以上
2. 1時間以上, 2時間より少ない
3. 30分以上, 1時間より少ない
4. 10分以上, 30分より少ない
5. 10分より少ない
6. 全くしない

(5) ICTを活用した学習状況

「学校の授業で、ICT機器を、どの程度使っているか」

- グラフ左より
1. ほぼ毎日
 2. 週3回以上
 3. 週1回以上
 4. 月1回以上
 5. 月1回未満

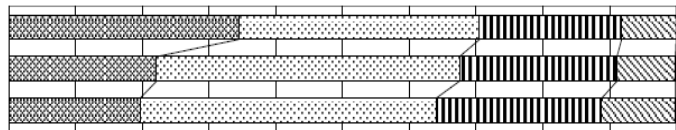
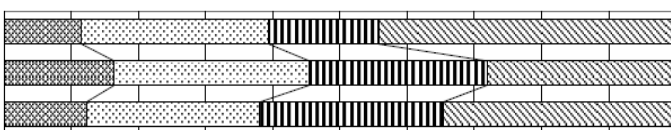


- グラフ左より
- ① 当てはまる
 - ② どちらかといえば当てはまる
 - ③ どちらかといえば当てはまらない
 - ④ 当てはまらない

(4) 地域社会に関わる活動

「住んでいる地域の行事に参加している」

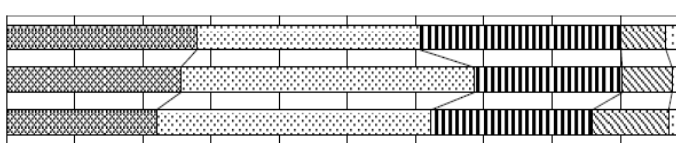
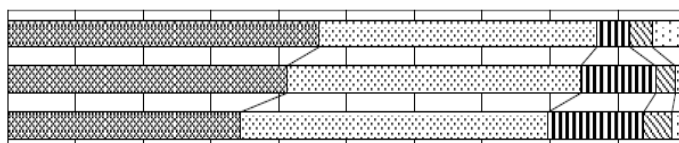
「地域や社会をよくするために何かしてみたい」



(6) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

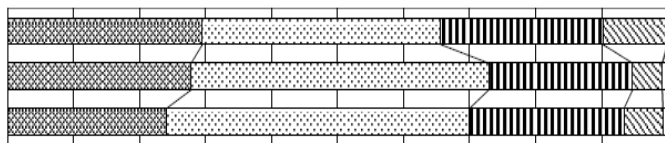
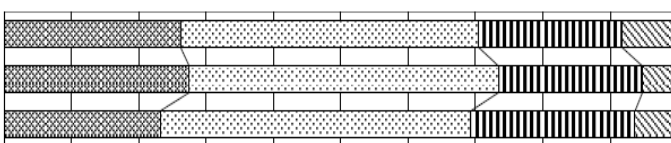
「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができた」

「自分の考えを発表する機会では、自分の考えが伝わるよう工夫して発表していた」



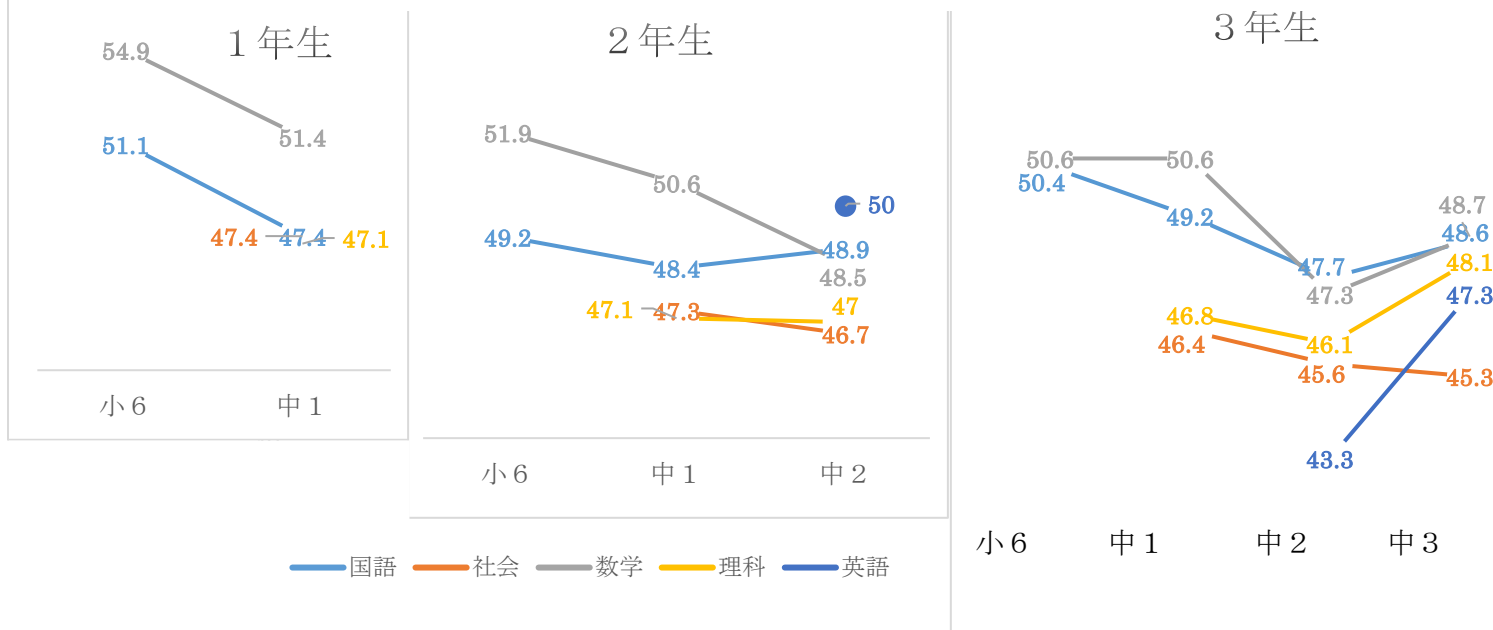
「学習した内容について、見直し、次の学習につなげていた」

「授業で学んだことを他の学習で生かしている」



NRT (全国標準学力検査) の結果

数値はその学年の教科の偏差値平均です。偏差値とは集団の中の自分の位置で、平均点が偏差値 50 になるように変換しています。



上記の数値、問題、誤答などをもとに、各教科で分析を行い、全員で情報共有しました。
2学期以降、以下の5つの視点で、授業を振り返り、子どもたちを伸ばすため、授業改善を継続していきます。

- (1)目的・目標 (2)教材・学習課題 (3)学習の流れと場 (4)言葉とICT機器 (5)評価



「音読ですらすらと教科書が読めることは、すべての基本」

国語の力は、すべての教科の土台になるものです。それは、言葉を介して様々な学習が行われるからです。

新発田市は、2009年から10年間、日本語教育特区として「教科日本語」を教育課程に編成していました。毎週1時間、日本語の時間があり、小中学校の教科書には、早口言葉や俳句、落語、新発田市の藩校「道学堂」の教え、月日の言い方、メモの取り方等、たくさん内容がありました。その効果なのでしょうか。すらすらと教科書を音読できる児童生徒がたくさんいました。音読ですらすらと教科書が読めることは、すべての基本です。

さて、今号に掲載している全国学力学習状況調査の質問紙で一番気になるのは、「普段、まったく読書をしない」と答えた生徒が、なんと4割もいることです。学ぶ土台に課題があるようです。

公園に子どもたちが集まっています。男の子も女の子もいます。帽子をかぶっていない子どもはみな女の子です。そして、スニーカーを履いている男の子は一人もいません。次の①～③は正しいでしょうか。

- ① 男の子はみな帽子をかぶっている ② 帽子をかぶっている女の子はいない
③ 帽子をかぶっていて、しかもスニーカーを履いている子どもは一人もいない 「教科書の読めない子どもたち」より